

日本手話の数詞抱合における制約

池田ますみ

(香港中文大学手話言語学&ろう者学センター)

日本手話における数詞抱合の研究で、抱合時の制約の可能性を探った。日本手話における数詞抱合には、数を表す手型と分類詞という2つの形態素が関わっており、数を表す手型が分類詞の動きをたどることで表現される。この数詞抱合の産出には手型や動きからくる制約が見られる。さらに、手話話者の同型異義語や意味論/語用論的要素に対する感覚によって数詞抱合の産出に制限がかかることがある。また、視覚的に手型の判別が難しいときには別の手型に変化するという現象もみられた。